

「さわやか西中 あこがれの自分を求めて」  
平成28年度 柳津町立西山中学校

# 学校だより

平成28年9月30日(金)発行 第 24 号 発行責任者:高橋 弘悦

## 努力結実!

### 女子団体、12年ぶりの優勝



28日に行われた両沼中体連新人大会バドミントン大会で、女子団体が見事優勝を勝ち取りました。この大会での女子団体の優勝は、平成15年、16年の連続優勝以来12年ぶりの快挙となります。

また、1年女子シングルスで金子 花さんが優勝、女子ダブルスで、鈴木未夢さん・菊地真生さんペアが、男子シングルスで金子天斗くんが準優勝、渡部涼花さんが第3位に入るなど、8人で参加した学校とは思えないほどの活躍を見せてくれました。

残念ながら入賞を逃した生徒でも、いずれもフルセットの大接戦の末の敗退で、上位は全て西山中学校が占めてもおかしくない状況でした。

大勢の部員がいる学校ならまだしも、1年生4名、2年生4名の8人での参加であることを考えると、本当に大活躍の大会であったと思います。合唱や陸上など多くのことに取り組みながら、限られた時間の集中した練習で栄冠を勝ち取った生徒…。少人数でも大きなことができることを身をもって示してくれました。

# 戦いの足跡…



1年女子シングルス優勝



女子ダブルス準優勝



男子シングルス準優勝



女子シングルス3位



おめでとう、優勝！

団体優勝を決めたシーンは、高松ペアが金メダルを決めたシーンを彷彿させるものがありました。コートに入るときは、世界に感動を与えた奥原さんの姿が重なって見えました…

## 【ありがとう！Fsports】に掲載

福島県内のスポーツ雑誌【ありがとう！Fsports】でカラー写真&インタビュー付で紹介いただきました。河沼・大沼・耶麻郡内の学校では、初登場です！夏休み前に「少人数でも頑張っていると聞きまして…」と取材打診をいただき、当日は株式会社EHFGプロジェクト発行人の藤田健さん自らが取材へ。生徒の写真撮影&インタビューをしていただきました。(西山中FBページより転載)

### 柳津町立 西山中学校 陸上部・バドミントン部

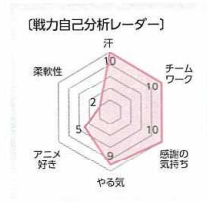
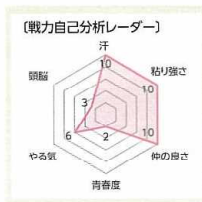
陸上 バドミントン



**陸上** 苦しい時こそ笑顔で  
●チームの魅力／短時間の練習でも集中して取り組み、頑張っています。

**バドミントン** One for all, all for one. をモットーにし、みんなで頑張っています。  
●チームの魅力／少人数でもみんなで協力して、楽しく活動しています。

DATA 部員数 12人／全校生徒数12人 ●取材日/7月22日



陸上部 2016年度の目標・抱負		役割	名前	学年	役割	バドミントン部 2016年度の目標・抱負	
1500mで4分台、100mで13秒台を出します。	練習に精一杯取り組み、大会で自分の力を出し切りします。	部長	金子 天斗	2	部長	部長として部員を引っ張り、個人戦で優勝します。	
駅伝大会では最後まで奪をつなぎ、新人戦では100mで上位入賞します。		部長	鈴木 未夢	2	副部長	団体戦、個人戦とも去年の成績以上の優勝を目指します。	
副部長としてチームをサポートし、個人では1500mで入賞します。		副部長	菊地 真生	2		女子団体と女子ダブルスで優勝します。	
100mで14秒台を出し、県大会に出場します。			渡部 涼花	2		女子団体、個人戦で優勝目指して頑張ります。	
長距離種目で自己ベストを出します。			金子 花	1		技術を身につけて相手を動かかし、優勝します。	
距離に関係なく練習に取り組み、大会に向けて頑張ります。			渡部寿々帆	1		新人戦のシングルスで優勝できるように頑張ります。	
今までよりも長い距離を速く走れるようにします。			渡部 英王	1		新人戦は団体戦優勝、個人戦3位以上を目指します。	
最後の駅伝大会で、去年よりよりも良い記録を出します。			井関 千聡	3		パートナーと心をつなげて、より多く勝ち進みます。	
泣いても笑っても最後の駅伝大会。実力を出し切りします。			原 雅	3		経験がないスポーツでも引退までに強くなれたので良かったです。	
みんなのサポートを自分ができる限り頑張ります。			金子 千聖	3		一生懸命に頑張っているのが伝わってきます。	
選手のサポートや、ためになることを積極的に行います。			飯塚 亜海	3		部長を中心にして、西山中バド部の伝統を引き継いでいってほしいです。	
						先輩方が教えるに来てくださったったり、たくさん大会に参加したことが嬉しいです。	